

平成28年度

福島県全会津特別支援教育セミナーの案内

1 目的 特別な教育的支援を必要とする地域の幼児児童生徒への理解を深め、特別支援教育における適切な支援の在り方を探る。

2 主催 福島県全会津特別支援教育研究会 ※このセミナーは福島県教育委員会の承認を得た研修です。

3 期日 平成28年8月17日(水) 9:00~15:30

4 会場 会津若松市立河東学園小学校

〒969-3441 福島県会津若松市河東町南高野金剛田1番地
電話 0242-76-1231

5 日程及び内容

(1) 午前の部：総会、情報交換会

＜情報交換会テーマ＞※テーマ別に分かれ、情報交換会を行います。

授業づくり、教育課程や個別の指導計画、児童生徒理解、保護者支援、特別支援学級の支援体制や教師間の連携、交流学習、就学に関する事、進路指導等に関する事 等

(2) 午後の部：講演会

＜演題及び講師＞

『知的障がい・自閉症児のわかって動ける授業づくり～チームティーチングを中心に～』
上越教育大学大学院学校教育研究科 准教授 村中 智彦 氏

9:00 9:15 9:45 10:00 12:00 12:30 13:00 15:30

受付	総会 全体説明会		情報交換会	昼食 休憩	受付	講演会
----	-------------	--	-------	----------	----	-----

6 参加申込み

参加申込書に記入の上、郵送又はFAXにて下記までお申込みください。

申し込み締め切り日：平成28年7月15日(金)

7 その他

駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等に協力くださいますようお願いいたします。

＜申込先＞ 全会津特別支援教育研究会
特別支援教育セミナー担当 草野美穂（福島県立会津養護学校内）
〒965-0006 福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102
TEL 0242-32-2242 FAX 0242-32-6079

申込用紙（送付書不要）

全会津特別支援教育研究会

平成28年度特別支援教育セミナー参加申込書

平成 28 年 月 日

送信先	全会津特別支援教育研究会 特別支援教育セミナー 担当 草野 美穂 行			
締切日	平成 28 年 7月15日(金)			
送信先 住 所	〒965 - 0006 会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102 FAX:0242-32-6079 TEL:0242-32-2242			
学校名 団体名				
参 加 者 名	職 名	氏 名	※どちらかに○をつけてください。	※希望する情報交換会のテーマ番号(どれか1つ)
			会員 非会員	
			会員 非会員	
			会員 非会員	
			会員 非会員	
			会員 非会員	
住 所	〒 — —			
TEL .	—	—		
FAX .	—	—		
備 考				

平成28年度 全会津特別支援教育研究会 情報交換会テーマ一覧

～ 会津地域における特別支援教育を自分たちの言葉で語り合おう ～

NO.	項目	主な内容例 ※全会津特別支援教育研究会のアンケートより
1	授業づくりに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★各教科等の実際の指導法（言葉・数の指導、文字指導、体育他）や授業に活用している教材教具について。 ★子どもの実態を的確に把握し、意欲を高めることのできる指導の在り方は？ ★LD児への対応の工夫や、より良い教室環境の作り方は？ 等
2	教育課程／個別の指導計画に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★特別支援学級における教育課程編成について。 ★複式（異学年混在の）学級の経営をどうするか？ ★個別の指導計画を普通の授業にどう活用していくか？ 等
3	児童生徒理解に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★感覚過敏で困っている子どもが暮らしやすくなる工夫は？ ★生活面での課題や思春期の性の問題への対応の仕方は？ ★安全教育（防犯・声掛け・交通安全等）に求められるのは？ 等
4	保護者支援に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★保護者（家庭、家族）とのかかわり方、支援方法は？（教師間の連携、他の機関との連携を含む）。 ★学級経営に活かせる教育相談は？ ★保護者相談（就学相談）の仕方は？ 等
5	特別支援学級の支援体制や教師間の連携に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★学校の中での「特別支援学級」の位置づけは？ ★通常学級担任との連携、支援体制の組み方は？ ★通常学級に在籍する支援が必要なお子さんの理解と対応は？ ★校内の連携をどうつくるか？ ★発達障がいと思われる通常学級児童へのコーディネーターとしての対応は？ 等
6	交流学習に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★交流学習への取り組み方は？ ★互いを認め合える交流活動の進め方は？ ★交流学級での子ども同士のより良いかかわりとは？ ★「わがまま」と切り離されてしまう子の理解をどう広げるか？ ★親学級との連携をどうするか？（交流及び共同学習） ★居住地校との交流は？ 等
7	就学指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★就学指導の在り方と保護者への対応の仕方は？ ★何を基準として児童の就学先と考えていけばよいか？ ★児童の適切な就学先は？（支援学校か、それとも支援学級か、判断を決めかねる児童について）。 ★特別支援学級に対する誤った理解はないか？ 等
8	進路指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ★小学校の段階からどのような積み上げが必要か？ ★特別支援学級に在籍する生徒の進路指導は？ ★保護者への情報提供とその共通理解の方法は？ ★進学、就労の現状は？ ★進路についてどのように本人や保護者と向き合い、見通しを持たせていけばよいか？ 等